

YAMAHA  
**SDS**  
SOUND DEVICE SERIES  
**BASS**  
**STEREO CHORUS** CH-100B

取扱説明書

YAMAHA

ヤマハ株式会社

管弦打・教育楽器事業部  
〒430 浜松市中沢町10-1  
TEL.0534(60)2431

PSQFK20067

**SDS** SOUND DEVICE SERIES

ヤマハ・サウンド・デバイス・シリーズは、単体としての性能を高めるだけでなく、マッチング、操作性、可搬性など、複数のユニットを組み合わせる際の問題点をすべて解決することを目標に開発されたエフェクトユニットです。

複数のユニットを組み合わせるためには、単体としての完璧な性能が要求され、不完全なユニットの存在を許すことはできません。ヤマハはエフェクターを多用する今日のミュージシャンのニーズに応えるために、特にこれらの点を重視して、このサウンド・デバイス・シリーズを開発いたしました。

本機は、エレクトリックベース専用開発されたエフェクターです。倍音成分のみにエフェクトをかけることにより、ベースとして必要な音程感やパワー感を損なうことなく、幅広いサウンドメイキングが可能です。

## 1. **BASS STEREO CHORUS**

ベースステレオコーラス

コーラスは音に広がりと厚みを与えるエフェクターです。

コーラス効果は、原音のピッチを周期的に変化させた信号(エフェクト音)と原音とをミックスすることによって創り出されています。

本機では、OUT 1からはダイレクト音+通常のエフェクト音(正位相)を、OUT 2からはダイレクト音+反転されたエフェクト音(逆位相)を出力することにより、圧倒的な広がりや奥行きのある立体的なコーラスサウンドを創り出すことが可能です。(2. Connectionの図参照)

もちろん、OUT 1のみに接続して1台のアンプで鳴らしても、十分な広がり感のあるコーラスサウンドが得られます。

# 2. Connection

## 接続の方法

1. 付属の乾電池をセットするか(“電池交換”の項を参照)、または別売の専用ACアダプター(YAMAHA AC-05 ¥1,500、AC-320 ¥8,500)を接続してください。長時間の使用が考えられる場合は、専用ACアダプターの使用をおすすめします。
  2. IN◀ジャックに、楽器を接続してください。プラグを差し込むと自動的に電源が入ります。
  3. アンプまたは次のエフェクターのIN◀ジャックと、本機の◀OUT 1ジャックを接続してください。ステレオ接続する場合は、接続する機器の各インプットジャックと本機の各◀OUTジャックをそれぞれ接続します。
  4. フットスイッチを踏むと、エフェクトのON/OFFができます。エフェクトONの状態インジケータが点灯します。
- ※本機は、ステレオ出力のエフェクターです。本機の優れた効果を十分に発揮させるためにステレオ接続でご使用になることをおすすめします。

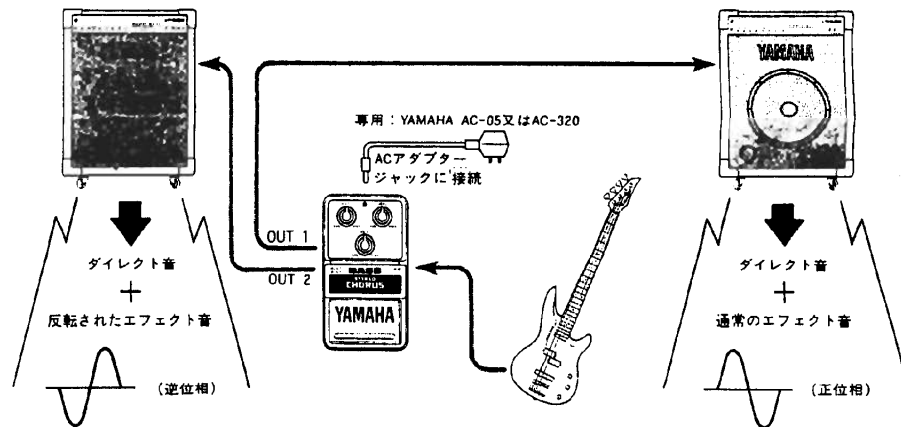
[注意] ●本機の入出力端子は、EIAJ規格RC-6701Aに適合しています。

規格外のプラグを使用した場合、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。

●本機を使用しないときは、IN◀ジャックからプラグを抜いておくよう心がけてください。

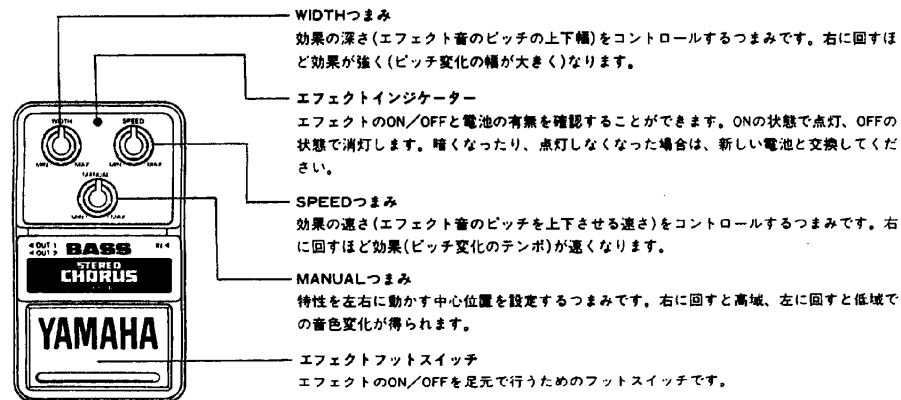
プラグを差した状態は(電源ONの状態のため)、電池の寿命が短くなります。

プラグを抜く時はアンプの電源を切ってから行ってください。



# 3. Function

## 各部の機能



# 4. Battery Change

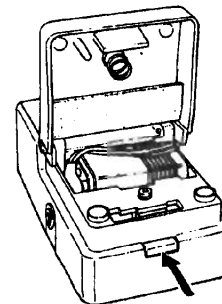
## 電池交換

エフェクトインジケータが暗くなったり、点灯しなくなった場合は新しい電池と交換してください。電池を交換してから点灯しなくなるまでの時間(電池寿命)は、温度、電池の種類、使用状態などによって異なります。

使用電池：9V乾電池6F22(S-006P)

1. エフェクトフットスイッチ手前のオープンボタンを押すとベダル部が開きます。
2. 古い電池を取り外し、同じ規格の新しい電池[6F22(S-006P)]をセットします。
3. ベダル部を“カチッ”とロックされるまで押しつけて閉じます。  
このとき、電池コードをベダル部にはさまないように注意してください。

※電池を長時間使用しない場合には、液もれによる故障を防ぐため取り出しておいてください。



# 5. Sound Chart

## 使用セッティング例

### 1. アンサンブルを考えたブレイに

メロディアスなフレーズやバックングブレイ向きのセッティング。

(I) GENTLY



(II) SPEEDY



### 2. コードブレイに

コード音を効果的に響かせるセッティング。  
アルペジオブレイやハーモニクスブレイにも効果的。

(I) LIGHT



(II) HEAVY



### 3. ベースノートを強調したいブレイに

アドリブソロやユニゾンブレイ向きのセッティング。

(I) MOODY



(II) FAST



### 4. チョッパー奏法に向けたセッティング



# 6. Caution

## ご注意

- 電池を長持ちさせるため、使用しないときは必ず入力側 (IN ◀) ジャックからプラグを抜いてください。
- 入力側ジャックにプラグを差し込んでフットスイッチを踏んでも、エフェクトインジケータが暗い場合や点灯しない場合は、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。
- 電池の液もれによる故障を防ぐため、長時間使用しない場合は、電池を取り出して保管しておいてください。
- ACアダプターは、専用のYAMAHA AC-05 (¥1,500)、AC-320 (¥8,500) をご使用ください。他のACアダプターを使用した場合、故障の原因となることがあります。
- ギターアンプなどの電源を入れたままでエフェクターのプラグを抜き差ししないでください。ギターアンプなどの故障の原因となります。
- この取扱説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

# 7. Specifications

## 仕様

- 入力インピーダンス : 1 MΩ
- 出力インピーダンス : 2 kΩ 以下
- 定格入力レベル : -20dB (0dB=775mV) at 250Hz
- 定格出力レベル : -20dB (0dB=775mV) at 250Hz  
WIDTH, SPEED, MANUAL at center
- ノイズレベル : IHF-A, -93dB (0dB=775mV)、入力ショート  
WIDTH, SPEED, MANUAL at center
- 周波数特性 : 20Hz~100kHz ±3dB (エフェクトオフ時)
- ディレイタイム (MANUAL) : 4msec~17msec
- モジュレーションスピード (SPEED) : 0.1Hz~3Hz
- ファンクション : SPEED, WIDTH, MANUAL, EFFECT FOOT SW, EFFECT INDICATOR
- 端子 : INPUT, OUTPUT1, OUTPUT2
- 消費電流 : 40mA (DC9V)
- 電池寿命 : 連続使用約4時間 @ ネオハイトップ
- 電源 : 9V乾電池6F22(S-006P)、専用アダプターAC-05, AC-320
- 寸法 : 70mm(W) × 61mm(H) × 126mm(D)
- 重量 : 430g (電池含む)
- 付属品 : 9V乾電池6F22(S-006P) × 1

※仕様および外觀は、改良のため予告なく変更することがあります。

# 8. After Service

## アフターサービス

### 1. アフターサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合、お買上げ店にご持参頂きますと、技術者が修理・調整致します。この際必ず保証書をご提示ください。保証書なき場合にはサービス料金を頂たく場合もあります。また、お買上げ店より遠方に移転される場合は、事前にお買上げ店あるいは電音サービス拠点にご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申し上げますと同時に、引続き保証期間中のサービスを責任をもって行なうよう手続き致します。

### 2. 保証期間

ヤマハSDSシリーズ製品の保証は、ご購入日(保証書による)より満1ヵ年(現金・クレジット・月賦等による区別はございません。また保証は国内のみ有効)と致します。

### 3. 保証期間後のサービス

満1ヵ年の保証期間を過ぎますとサービスは有料となりますが、引続き責任をもってサービスをさせていただきます。そのほかご不明の点などございましたらヤマハサービス網までお問い合わせください。

### ■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

東京電音サービスセンター 〒211 川崎市中原区木月1184 TEL (044)434-3100

新潟電音サービスステーション 〒950 新潟市万代1-4-8(シルバーボールビル2F) TEL (025)243-4321

大阪電音サービスセンター 〒565 吹田市新芦屋下1-16(千里丘センター内) TEL (06)877-5262

四国電音サービスステーション 〒760 高松市丸龜町8-7(ヤマハ高松店内) TEL (0878)51-7777, 22-3045

名古屋電音サービスセンター 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2(ヤマハ名古屋流通センター3F) TEL (052)652-2230

九州電音サービスセンター 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL (092)472-2134

北海道電音サービスセンター 〒064 札幌市中央区南十条西1丁目 ヤマハセンター TEL (011)513-5036

仙台電音サービスセンター 〒983 仙台市卸町5丁目-7(卸商共同配送センター3F) TEL (022)236-0249

広島電音サービスセンター 〒731-01 広島市安佐南区祇園町西原2-27-39 TEL (082)874-3787

浜松電音サービスセンター 〒435 浜松市上西町911 TEL (0534)65-6711

本社

電音サービス部 〒435 浜松市上西町911 TEL (0534)65-1158

※住所及び電話番号は変更になる場合があります。